

Decolie

The series of AS art pallet

デコリエ ～薄塗り磨き仕上げ材～

無石綿

デコリエは無機結合材と有機系エマルジョンにより構成されたこれまでにない高意匠性仕上げ材です。左官のこて塗り技術を生かし、種々の下地へ施工ができ、仕上の可能性を大きく広げることができます。

特徴

- つなぎ目のない仕上げが可能です。
- 1mmという薄い仕上げ層にもかかわらず、重厚感のある仕上げが可能です。
- 柔軟性を有する反面、耐摩耗性に優れ、硬度の高い仕上がりが期待できます。
- 顔料を添加することによりオリジナルな色調とすることができます。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	標準塗厚	標準施工面積
16kg/箱 (セット) ・プライマー 2kg ・粉体 10kg ・混和液 4kg	屋内の壁 屋内の天井 屋内の床等	せつこうボード、 コンクリート、 モルタル、タイル、 合板、金属	こて押え こて磨き	プライマー 原液使用	100g/m ²	20m ²
				粉体10kg 混和液4kg	1mm	約10m ² /セット

* 内装制限を受ける箇所への施工は出来ません。天井・壁用(デコリエウォール)をご使用ください。

デコリエはライセンス講習会受講が必要な製品です。

ライセンス講習会を受講しないで施工した不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。

性能

試験項目	試験結果	JIS A 6909:2014 [建築仕上塗材] 複層塗材CEの品質規準 品質基準	
低温安定性	塊がなく組成物の分離及び凝集なし	塊がなく組成物の分離及び凝集がない。	
軟度変化 B法 (%)	3.2	-15~15	
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	ひび割れなし	ひび割れがない。	
付着強さ (N/mm ²)	標準状態	2.6	0.5以上
	浸水後	2.7	0.5以上
温冷繰返し	ひび割れ、剥がれ及び膨れなく、かつ、著しい変色及び光沢低下なし (参考：試験後の付着強さ2.1N/mm ²)	試験体表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。	
透水性 B法 (mu)	0.5	0.5以下	
耐衝撃性	ひび割れ、著しい変形及び剥がれなし	ひび割れ、著しい変形及び剥がれがない。	

日本化成機テクニカルセンター



1
2
3
4
5
6
7

下地・旧仕上材のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去するなど、入念な清掃をおこなってください。

- * 浮き・はく落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。
- * 旧仕上材がタイルの場合は、打診により浮き等がないことを確認してください。浮き等がある場合は、ピンニング等の処置をおこなってください。
- * 各種下地がありますので詳細につきましては施工マニュアルを参照してください。

デコリエプライマーの原液を刷毛でムラなく塗布、乾燥させてください。

所定量のデコリエ(粉体)に対してデコリエ(混和液)を加え、ハンドミキサー等でダマにならないように十分に練り混ぜてください。なお、**施工箇所が内装制限を受ける壁及び天井には使用しないでください。**
* 内装制限を受ける箇所への施工は、天井・壁用(デコリエウォール)をご使用ください。

デコリエをこて圧をかけて下地に擦り込むように塗付けた後、0.5mm～1mmまでの厚さに塗付けます。

下塗りの水引き具合を見計らいながらデコリエをこて圧を掛けて0.5mm～1mm厚に塗付け仕上げを行ってください。こて押えは、仕上塗り後水引の頃合いを見計らい、こて押えを行ってください。

硬化初期に磨きを掛けることでより平滑で光沢のある仕上がりとすることができます。

- * 最後にバフを掛けることで更に光沢のある仕上がりとなります。
- * こて磨きはこて押え後12時間程度が目安となりますが、施工環境条件等でタイミングが異なりますので適宜調整する必要があります。

デコリエトップコートS及びPを塗布することによりデコリエを保護することができます。

- * 浴室壁、洗面所などの水掛りのある箇所はデコリエトップコートSを塗布します。
- * キッチン天端、内部床等油跳ねなどがある場合にはデコリエトップコートPを塗布します。
- * デコリエトップコートS及びPを塗布する場合は、それぞれのカタログを確認してください。

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	1512029
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/



- デコリエトップコートS及びPは労働安全衛生法・特定化学物質障害予防規則の対象物質を含みますので、カタログなどを確認し法規に則した取扱いを厳守してください。
- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。



本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。

 **NIHON KASEI CO., LTD.**

